



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 松屋フーズ
コード番号 9887 URL <http://www.matsuyafoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 源治
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 小松崎克弘

TEL 0422-38-1121

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	62,423	3.2	2,582	54.6	2,626	54.2	1,200	110.8
27年3月期第3四半期	60,510	2.1	1,670	△10.7	1,703	△8.5	569	△33.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 1,188百万円 (112.2%) 27年3月期第3四半期 560百万円 (△33.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第3四半期	62.98	—
27年3月期第3四半期	29.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
28年3月期第3四半期	56,534	34,416	60.9	1,805.99
27年3月期	56,790	33,685	59.3	1,767.64

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 34,416百万円 27年3月期 33,685百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
28年3月期	—	12.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	82,850	2.2	3,000	39.8	3,150	43.6	1,250	93.5	65.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 0社 (社名) - 、除外 0社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	19,063,968 株	27年3月期	19,063,968 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	7,006 株	27年3月期	6,914 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	19,057,012 株	27年3月期3Q	19,057,214 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料のP3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出産業を中心とした企業収益の改善や公共投資の復調等、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、消費者マインドの低迷や、為替の変動リスク、海外景気の下振れ等の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

このような環境の中で、当社グループは以下のような諸施策を推進し、業容の拡大と充実に積極的に取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、第二の主力業態であるとんかつ業態を中心に出店し、とんかつ業態14店舗、牛めし業態4店舗の合計18店舗を出店いたしました。一方で、牛めし定食店8店舗、海外その他業態1店舗につきましては撤退いたしました。したがって、当第3四半期連結会計期間末の店舗数はFC店及び一時休業店を含め、1,052店舗（うちFC7店舗、海外6店舗）となりました。この業態別内訳としては、牛めし定食店960店舗、とんかつ業態75店舗、鮎業態7店舗、その他の業態10店舗となっております。

新規出店を除く設備投資につきましては、38店舗の改装（全面改装13店舗、一部改装25店舗）を実施した他、工場生産設備などに投資を行ってまいりました。

商品販売及び販売促進策につきましては、『春のよくばりカレー祭り』として新商品の「とろ〜りチーズソースの煮込みハンバーグカレー」「ごろごろ煮込みチキンカレー」の販売、「カルビ焼肉定食」「牛焼肉定食」の値引き販売、「プレミアム牛めし値引き及び、プレゼントキャンペーン」を実施した他、新商品として「ブラウンソースハンバーグ定食」「ネギだく！塩ダレ豚とろろ定食」「四川風旨辛麻婆豆腐定食」「トマトバジルハンバーグ定食」「シャンピニオンソースハンバーグ定食」「トマトバジルチキン定食」等を導入いたしました。また、「うまトマハンバーグ定食」「夏野菜トマトカレー」「山形だし牛めし」「山かけネギとろ井」「豆腐キムチチゲ膳」「豚テキ定食」等の季節商品の販売を実施いたしました。

これらの取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の連結ベースの業績は次のとおりとなりました。

まず、売上高につきましては、既存店売上が前年同期比102.0%と前年を上回ったこと等により、前年同期比3.2%増の624億23百万円となりました。

売上原価につきましては、原価率が前年同期の34.0%から33.2%と改善いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前年同期の63.2%から62.7%と改善いたしました。この要因は、アルバイト・パートの平均時給の増加等により、人件費の売上高に占める割合が前年同期の33.8%から34.3%と上昇した一方、売上高の増加により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前年同期の29.4%から28.4%と改善したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト（売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト）の売上高比は、前年同期の67.8%から67.5%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前年同期比54.6%増の25億82百万円、経常利益は前年同期比54.2%増の26億26百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比110.8%増の12億円となりました。

なお、当社グループにおいては、飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は565億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億55百万円減少いたしました。このうち、流動資産は127億93百万円となり、現金及び預金が4億15百万円増加した一方、原材料及び貯蔵品の在庫が6億24百万円減少したこと等によって、前連結会計年度末に比べ3億58百万円減少いたしました。また、固定資産は437億41百万円となり、新型券売機等のリース資産の増加等によって、前連結会計年度末に比べ1億2百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における負債は221億18百万円となり、長期借入金の返済等によって前連結会計年度末に比べ9億86百万円減少いたしました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は344億16百万円となり、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ7億30百万円増加となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の59.3%から60.9%と向上しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期の業績が概ね計画通りの水準で推移しており、平成27年10月30日に公表いたしました、通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,648,678	9,063,694
受取手形及び売掛金	423,979	487,330
商品及び製品	269,039	308,469
原材料及び貯蔵品	2,457,350	1,833,258
繰延税金資産	426,118	248,277
その他	926,967	852,883
流動資産合計	13,152,133	12,793,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,176,402	13,634,501
機械装置及び運搬具(純額)	1,381,434	1,268,205
工具、器具及び備品(純額)	1,367,439	1,277,670
リース資産(純額)	632,170	1,743,917
土地	10,266,030	10,266,030
建設仮勘定	51,738	62,874
有形固定資産合計	27,875,216	28,253,200
無形固定資産		
ソフトウェア	171,363	163,636
その他	24,241	20,988
無形固定資産合計	195,604	184,625
投資その他の資産		
投資有価証券	66,261	66,563
敷金及び保証金	12,848,689	12,567,971
長期前払費用	537,825	499,263
店舗賃借仮勘定	37,456	85,444
繰延税金資産	1,081,446	1,083,847
投資不動産(純額)	635,738	623,492
その他	370,924	387,508
貸倒引当金	△11,041	△10,904
投資その他の資産合計	15,567,300	15,303,187
固定資産合計	43,638,121	43,741,013
資産合計	56,790,255	56,534,928

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,919,165	1,696,888
短期借入金	238,841	1,518,960
1年内返済予定の長期借入金	3,477,515	3,058,566
未払金	2,673,941	2,990,402
リース債務	174,587	439,725
未払法人税等	700,173	625,919
賞与引当金	833,361	420,018
役員賞与引当金	—	1,151
資産除去債務	810	666
その他	1,642,404	1,206,809
流動負債合計	11,660,799	11,959,107
固定負債		
長期借入金	9,478,696	7,240,199
役員退職慰労引当金	582,100	582,100
リース債務	502,043	1,440,434
資産除去債務	700,002	714,963
繰延税金負債	12,623	12,412
その他	168,064	168,956
固定負債合計	11,443,529	10,159,064
負債合計	23,104,329	22,118,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,655,932	6,655,932
資本剰余金	6,963,144	6,963,144
利益剰余金	20,104,377	20,847,162
自己株式	△13,535	△13,752
株主資本合計	33,709,918	34,452,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	390
為替換算調整勘定	△24,178	△36,120
その他の包括利益累計額合計	△23,993	△35,730
純資産合計	33,685,925	34,416,755
負債純資産合計	56,790,255	56,534,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	60,510,608	62,423,151
売上原価	20,574,147	20,698,033
売上総利益	39,936,460	41,725,118
販売費及び一般管理費	38,265,954	39,142,816
営業利益	1,670,506	2,582,301
営業外収益		
受取利息	27,465	24,527
受取配当金	1,229	1,227
受取賃貸料	201,887	202,843
その他	141,969	118,787
営業外収益合計	372,551	347,385
営業外費用		
支払利息	119,099	93,415
賃貸費用	166,313	169,102
その他	54,423	40,197
営業外費用合計	339,836	302,715
経常利益	1,703,221	2,626,971
特別利益		
固定資産売却益	556	1,189
固定資産受贈益	900	—
受取保険金	—	9,799
収用補償金	22,640	—
受取補償金	—	7,567
特別利益合計	24,096	18,556
特別損失		
固定資産除却損	4,476	5,211
店舗閉鎖損失	29,682	30,930
固定資産売却損	12,734	4,294
減損損失	341,191	272,984
その他	51,684	22,309
特別損失合計	439,769	335,729
税金等調整前四半期純利益	1,287,549	2,309,797
法人税、住民税及び事業税	526,113	934,547
法人税等調整額	192,072	175,097
法人税等合計	718,186	1,109,644
四半期純利益	569,362	1,200,152
親会社株主に帰属する四半期純利益	569,362	1,200,152

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	569,362	1,200,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	52	204
為替換算調整勘定	△9,272	△11,941
その他の包括利益合計	△9,219	△11,736
四半期包括利益	560,143	1,188,416
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	560,143	1,188,416
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年6月24日開催の定時株主総会及び平成27年10月30日開催の取締役会において、下記の配当に関する事項を決議し、配当金の支払をいたしました。この結果、第1四半期会計期間において、利益剰余金が228,684千円減少し、当第3四半期会計期間において利益剰余金が228,683千円減少しております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月24日 定時株主総会	普通株式	228,684	12	平成27年3月31日	平成27年6月25日	利益剰余金
平成27年10月30日 取締役会	普通株式	228,683	12	平成27年9月30日	平成27年12月10日	利益剰余金